

令和3年3月25日

futbol y vida



Poco a poco ...
Poco a poco ...

未曾有の令和二年度が無事終了!!
「反省」こそが「成長の源」!!

未曾有の令和二年度が無事に終了 !!

新シーズンに向けて一年を振り返り、新年度を迎えよう !!

3月25日(木)、令和二年度修了式が行われサッカー部員全員無事に進級できました。

今年度は新型コロナ感染拡大防止の影響を受け、昨年度末より休校が続く中、部活動は関東大会・インターハイが中止、漸く六月にリスタートしましたが二年生が半分退部、夏合宿は中止、選手権・新チームで臨んだ新人戦は実施されましたが、冬の鍛錬期突入前の三学期スタートから部活動停止の指示が東京都より出されるなど、高校サッカー(スポーツ)界は正に未曾有の一年間でした。このような中で、田中先生の新体制のもと、選手権では二年連続代表決定戦に進み、地区の強豪校である**昭和第一学園**とPK戦まで纏れる大接戦、新チームで臨んだ**松が谷高校**戦も好ゲームを演じるなど、子どもたちの成長が手に取るように分かる一年間でした。

また、子どもたちの日頃の取り組み姿勢が評価され、特別推薦の受験生も増え新入生の50期生は、意識の高い生徒(既に練習参加しているものもいます)が入部予定です。今まで以上に競争意識が出てくることが予想され、チームが活性化しやがて成長に繋がります。新年度、どのように新チームが「**進化**」していくのかとても楽しみです。

人間だからできる「反省」。これこそが「成長の源!!」

今年も一年を振り返る時期になりました。「あーすれば良かった」とか「あんなことするのではなかった」とか反省点が多く頭に浮かびます。子どもたちだけではなく、大人である自分たちも反省すべき点はありますよね?

「人間が何か新しいことをしようと行動すれば、その結果はまず間違いなく失敗に終わる。しかし、その失敗事態は悪いことではなく、その経験の中で自分が見えたこと、感じたこと、考えたことは必ず役に立つ。この時に一番まずいのは、失敗に懲りてチャレンジ自体をしなくなることです。そうすることで確かにその人は失敗もしなくなるが、同時に自らが進歩するチャンス、成長するチャンスも失ってしまうこととなる。」

(『失敗学のすすめ』畑村洋太郎著より)

本当にその通りだと思います。私たちは失敗に懲りて、つまりいい意味で経験を積んで成長します。その経験が次の試みで生かされれば失敗が生きてくることになります。

「**失敗は成功のもと**」とありますが、成功は多くの失敗に支えられていることを覚えておくといいいと思います。その多くの失敗の中であって、なすべきことは「**反省**」であると心に銘じることです。失敗に対してただ我武者羅に立ち向かうだけでは疲れ果てて自滅してしまいますし、逃げれば敗北は決定的になります。畑中さんのように、失敗と面と向かい、そこに至った原因の反省をし、その原因を解決する努力をすることが必要です。今年一年を振り返るのには、春休みは絶好のチャンスです。今年を反省し、その原因を考えるといいと思います。そして、その反省を生かし、新年にまた新たにスタートを切れるといいですね。

「評価」は他人が下すもの、自分でするものではない!!

先日、学年末に二学年は球技大会を実施しました。男子の種目はサッカー。体育科の馬場先生の依頼を受け、体育委員+サッカー部員でグラウンドの運営を任せられました。今年度は学校行事が一切なかっただけに、球技大会に集中したい気持ちはやまやまですが、二日間、朝早く登校して準備-運営-後片付けと昼食を食べる時間も惜しんで仕事を全うしてくれました。もちろん、細かい反省点がありますが、彼らのお陰でサッカー大会は白熱した中にもフェアな姿勢が見られて、とてもいい球技大会となりました。担当の馬場先生からも子どもたちに労いの言葉と、二日間の仕事に対し評価(いいね)を頂きました。

また、一年生は、この一年間、練習後に更衣室掃除やごみ捨て、トイレのスリッパを並べるなどトレーニングの一環として自主的?に行ってきました。厳しいことや面倒なことを避けるのは簡単ですが、敢えてそれに目を向けさせるようにしています。

ある物事の結果に対する「評価」とは、自分でするものではなく他人がしてくれるものです。「俺が、私が…〇〇〇〇頑張っている」と安易に口に出すことではありません。自分自身のために頑張るのは当たり前のことだと思っています。今回、このような大役?を任せていただいて本当に感謝です。その仕事ぶりが、友だちや先生方から信頼を得ることとなります。

禅語にある「**歩歩是道場**」とは、日常の行動のひとつひとつが全て自分を鍛える道場のようなものであるという意味です。「**目の前に落ちているごみを拾え。ゴミに感謝しろ!!**」と、**佐々木則夫氏(元なでしこジャパン監督)**の父親はよく言っていたそうです。

「**人生に無駄なことはひとつもない!!**」

自分自身を成長させる「鍵」は、或るとき突然降ってくるものです。それに気付ける準備が普段からできているか否か?実は、日常生活の中にたくさんあり、いつでもどこでも謙虚な気持ちと心掛け次第で自分を高めるチャンスを見つけることができるのです。



<スリッパが揃うと心が整う>

47期生(今年度卒業)保護者よりバーナーのプレゼント!!

先日卒業した47期生保護者より、現役サッカー部へバーナー(横断幕)のプレゼントがありました。バーナーは、チームカラーの紫色をベースとして「**攻守一体、K's Football style**」と二つのエンブレムが描かれている、とても格好いいデザインです。サプライズプレゼントに子どもたちも大喜びでした。ありがとうございました。新シーズンの公式戦やサッカー部のイベント時にはしっかり貼り出したいと思います。卒業しても、いつまでも片倉高校のサポーターとして応援宜しくお願い致します。



<バーナーのサプライズプレゼント!!>

<After the Game>

片倉山のサクラも七分咲きとなりました。本日、修了式後に離任式が行われ、六年間サッカー部の顧問を務めた田中先生の異動が発表になりました。異動先は母校の保谷高校です。できれば、もう少し**新生片倉高校サッカー部**と一緒に指導したかったのですが、残念ながら人事のことなので致し方ありません。しかし、3月31日まではしっかり片倉高校サッカー部でのお仕事はしてもらいます。お時間ある方は会いに来てください。尚、田中先生からの最後のコメントは今年度最終号に載せたいと思いますので、お待ちください。お楽しみに!!